【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第２区分
【発行日】平成18年1月5日(2006.1.5)

【公表番号】特表2004-529179(P2004-529179A)
【公表日】平成16年9月24日(2004.9.24)
【年通号数】公開・登録公報2004-037
【出願番号】特願2002-589032(P2002-589032)
【国際特許分類】
Ａ６１Ｋ　38/00　　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　25/00　　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　25/28　　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　43/00　　(2006.01)
Ｃ０７Ｋ　7/06　　(2006.01)
Ｃ０７Ｋ　7/08　　(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６１Ｋ　37/02
Ａ６１Ｐ　25/00
Ａ６１Ｐ　25/28
Ａ６１Ｐ　43/00　　１０５
Ｃ０７Ｋ　7/06
Ｃ０７Ｋ　7/08　　ＺＮＡ

【手続補正書】
【提出日】平成17年5月13日(2005.5.13)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
少なくとも１つのＮＴＰのセグメントを含んでなり、ここでＮＴＰのセグメントは細胞死および／または組織壊死を予防および／または阻害するのに十分な量で存在する、生組織中の細胞死および／または組織壊死を予防および／または阻害するための医薬組成物。
【請求項２】
少なくとも１つのＮＴＰのセグメントが：
ａ）ＴＨＡＲＬＩＬ；ＨＨＡＲＬＣＬ；ＭＦＡＲＬＩＬ；ＨＨＡＲＬＩＦ；
ｂ）ＨＨＡＲＬ；ＨＡＲＬ；ＨＡＲＬＩ；ＨＡＲＬＩＬ；ＨＨＡＲＬＣＬ；ＡＲＬＩＬ；ＨＨＡＲＬＩＦ；ＴＨＡＲＬＩＬ；ＡＲＬＩ；ＡＲＬ；ＨＡＲＬＣＬ；ＡＲＬＣＬ；ＡＲＣＬ；ＭＦＡＲＬＩＬ；ＦＡＲＬＩＬ；ＦＡＲＬＩ；ＦＡＲＬ；ＨＡＲＬＩＦ；ＡＲＬＩＦ；
ｃ）ＬＨＡＲＬＣＬＡＮＦＣＧＲＮＲＶ；
ｄ）ＬＡＲＬＣＬＡＮＦＣＧＮＮＮＶ；
ｅ）ＣＡＲＹＲＴＧＨＨＡＲＬＭ；
ｆ）ＨＨＡＲＬＰＬＡＮＦＣＧ；
ｇ）ＲＴＧＨＨＡＲＬＣＬＡＮＦＣ；
ｈ）ＣＥＳＡＲＹＲＴＧＨＨＡＲＬＣ；
ｉ）ＤＮＴＨＨＡＲＬＩＬ；
ｊ）ＳＨＨＡＲＬＩＬ；並びに、

ｋ）ＨＡＲＬＭＬ；ＨＡＲＬＶＬ；およびＨＡＫＬＩＬ
からなる群より選択されるアミノ酸配列、並びにその変異体、相同体、誘導体、および模倣体を含有する、請求項１の医薬組成物。
【請求項３】
少なくとも１つのＮＴＰのセグメントを含んでなり、ここでＮＴＰのセグメントは細胞死および／または組織壊死を予防および／または阻害するのに十分な量で存在する、細胞死および／または組織壊死に関連した状態を治療するための医薬組成物。
【請求項４】
少なくとも１つのＮＴＰのセグメントが：
ａ）ＴＨＡＲＬＩＬ；ＨＨＡＲＬＣＬ；ＭＦＡＲＬＩＬ；ＨＨＡＲＬＩＦ；
ｂ）ＨＨＡＲＬ；ＨＡＲＬ；ＨＡＲＬＩ；ＨＡＲＬＩＬ；ＨＨＡＲＬＣＬ；ＡＲＬＩＬ；ＨＨＡＲＬＩＦ；ＴＨＡＲＬＩＬ；ＡＲＬＩ；ＡＲＬ；ＨＡＲＬＣＬ；ＡＲＬＣＬ；ＡＲＣＬ；ＭＦＡＲＬＩＬ；ＦＡＲＬＩＬ；ＦＡＲＬＩ；ＦＡＲＬ；ＨＡＲＬＩＦ；ＡＲＬＩＦ；
ｃ）ＬＨＡＲＬＣＬＡＮＦＣＧＲＮＲＶ；
ｄ）ＬＡＲＬＣＬＡＮＦＣＧＮＮＮＶ；
ｅ）ＣＡＲＹＲＴＧＨＨＡＲＬＭ；
ｆ）ＨＨＡＲＬＰＬＡＮＦＣＧ；
ｇ）ＲＴＧＨＨＡＲＬＣＬＡＮＦＣ；
ｈ）ＣＥＳＡＲＹＲＴＧＨＨＡＲＬＣ；
ｉ）ＤＮＴＨＨＡＲＬＩＬ；
ｌ）ＳＨＨＡＲＬＩＬ；並びに、
ｍ）ＨＡＲＬＭＬ；ＨＡＲＬＶＬ；およびＨＡＫＬＩＬ
からなる群より選択されるアミノ酸配列、並びにその変異体、相同体、誘導体、および模倣体を含有する、請求項３の医薬組成物。
【請求項５】
少なくとも１つのＮＴＰのセグメントを含有する、生きた哺乳動物脳組織中の細胞死および／または組織壊死を予防および／または阻害するための医薬組成物であって、ＮＴＰのセグメントが血液脳関門を通過することを可能にする成分をさらに含んでもよい、前記医薬組成物。
【請求項６】
少なくとも１つのＮＴＰのセグメントが：
ａ）ＴＨＡＲＬＩＬ；ＨＨＡＲＬＣＬ；ＭＦＡＲＬＩＬ；ＨＨＡＲＬＩＦ；
ｂ）ＨＨＡＲＬ；ＨＡＲＬ；ＨＡＲＬＩ；ＨＡＲＬＩＬ；ＨＨＡＲＬＣＬ；ＡＲＬＩＬ；ＨＨＡＲＬＩＦ；ＴＨＡＲＬＩＬ；ＡＲＬＩ；ＡＲＬ；ＨＡＲＬＣＬ；ＡＲＬＣＬ；ＡＲＣＬ；ＭＦＡＲＬＩＬ；ＦＡＲＬＩＬ；ＦＡＲＬＩ；ＦＡＲＬ；ＨＡＲＬＩＦ；ＡＲＬＩＦ；
ｃ）ＬＨＡＲＬＣＬＡＮＦＣＧＲＮＲＶ；
ｄ）ＬＡＲＬＣＬＡＮＦＣＧＮＮＮＶ；
ｅ）ＣＡＲＹＲＴＧＨＨＡＲＬＭ；
ｆ）ＨＨＡＲＬＰＬＡＮＦＣＧ；
ｇ）ＲＴＧＨＨＡＲＬＣＬＡＮＦＣ；
ｈ）ＣＥＳＡＲＹＲＴＧＨＨＡＲＬＣ；
ｉ）ＤＮＴＨＨＡＲＬＩＬ；
ｎ）ＳＨＨＡＲＬＩＬ；並びに、
ｏ）ＨＡＲＬＭＬ；ＨＡＲＬＶＬ；およびＨＡＫＬＩＬ
からなる群より選択されるアミノ酸配列、並びにその変異体、相同体、誘導体、および模倣体を含有する、請求項５の医薬組成物。
【請求項７】
少なくとも１つのＮＴＰのセグメントを含有する、神経変性障害を治療するための医薬

組成物であって、ＮＴＰのセグメントが血液脳関門を通過することを可能にする成分をさらに含んでもよい、前記医薬組成物。
【請求項８】
少なくとも１つのＮＴＰのセグメントが：
ａ）ＴＨＡＲＬＩＬ；ＨＨＡＲＬＣＬ；ＭＦＡＲＬＩＬ；ＨＨＡＲＬＩＦ；
ｂ）ＨＨＡＲＬ；ＨＡＲＬ；ＨＡＲＬＩ；ＨＡＲＬＩＬ；ＨＨＡＲＬＣＬ；ＡＲＬＩＬ；ＨＨＡＲＬＩＦ；ＴＨＡＲＬＩＬ；ＡＲＬＩ；ＡＲＬ；ＨＡＲＬＣＬ；ＡＲＬＣＬ；ＡＲＣＬ；ＭＦＡＲＬＩＬ；ＦＡＲＬＩＬ；ＦＡＲＬＩ；ＦＡＲＬ；ＨＡＲＬＩＦ；ＡＲＬＩＦ；
ｃ）ＬＨＡＲＬＣＬＡＮＦＣＧＲＮＲＶ；
ｄ）ＬＡＲＬＣＬＡＮＦＣＧＮＮＮＶ；
ｅ）ＣＡＲＹＲＴＧＨＨＡＲＬＭ；
ｆ）ＨＨＡＲＬＰＬＡＮＦＣＧ；
ｇ）ＲＴＧＨＨＡＲＬＣＬＡＮＦＣ；
ｈ）ＣＥＳＡＲＹＲＴＧＨＨＡＲＬＣ；
ｉ）ＤＮＴＨＨＡＲＬＩＬ；
ｐ）ＳＨＨＡＲＬＩＬ；並びに、
ｑ）ＨＡＲＬＭＬ；ＨＡＲＬＶＬ；およびＨＡＫＬＩＬ
からなる群より選択されるアミノ酸配列、並びにその変異体、相同体、誘導体、および模倣体を含有する、請求項７の医薬組成物。
【請求項９】
神経変性障害がアルツハイマー病である、請求項７の医薬組成物。
【請求項１０】
神経変性障害がアルツハイマー病である、請求項８の医薬組成物。
【請求項１１】
ＮＴＰのセグメントとＮＴＰのセグメントが血液脳関門を通過することを可能にする成分を含んでなる、細胞死および／または組織壊死に関連した状態を治療するための組成物。
【請求項１２】
少なくとも１つのＮＴＰのセグメントが：
ａ）ＴＨＡＲＬＩＬ；ＨＨＡＲＬＣＬ；ＭＦＡＲＬＩＬ；ＨＨＡＲＬＩＦ；
ｂ）ＨＨＡＲＬ；ＨＡＲＬ；ＨＡＲＬＩ；ＨＡＲＬＩＬ；ＨＨＡＲＬＣＬ；ＡＲＬＩＬ；ＨＨＡＲＬＩＦ；ＴＨＡＲＬＩＬ；ＡＲＬＩ；ＡＲＬ；ＨＡＲＬＣＬ；ＡＲＬＣＬ；ＡＲＣＬ；ＭＦＡＲＬＩＬ；ＦＡＲＬＩＬ；ＦＡＲＬＩ；ＦＡＲＬ；ＨＡＲＬＩＦ；ＡＲＬＩＦ；
ｃ）ＬＨＡＲＬＣＬＡＮＦＣＧＲＮＲＶ；
ｄ）ＬＡＲＬＣＬＡＮＦＣＧＮＮＮＶ；
ｅ）ＣＡＲＹＲＴＧＨＨＡＲＬＭ；
ｆ）ＨＨＡＲＬＰＬＡＮＦＣＧ；
ｇ）ＲＴＧＨＨＡＲＬＣＬＡＮＦＣ；
ｈ）ＣＥＳＡＲＹＲＴＧＨＨＡＲＬＣ；
ｉ）ＤＮＴＨＨＡＲＬＩＬ；
ｒ）ＳＨＨＡＲＬＩＬ；並びに、
ｓ）ＨＡＲＬＭＬ；ＨＡＲＬＶＬ；およびＨＡＫＬＩＬ
からなる群より選択されるアミノ酸配列、並びにその変異体、相同体、誘導体、および模倣体を含有する、請求項１１の組成物。
【請求項１３】
ＮＴＰが治療目的のために投与された部位にかまたはその近くにある生組織中の細胞死および／または組織壊死を予防、変調、制御、改善（ａｍｅｌｉｏｒａｔｅ）および／または阻害するための医薬組成物であって、少なくとも１つのＮＴＰのセグメントを含んで

なり、ここでＮＴＰのセグメントは、ＮＴＰの治療上の投与により引き起こされる細胞死および／または組織壊死を予防、変調、制御、改善および／または阻害するのに十分な量で存在する、前記医薬組成物。

【請求項１４】

少なくとも１つのＮＴＰのセグメントが：

ａ）ＴＨＡＲＬＩＬ；ＨＨＡＲＬＣＬ；ＭＦＡＲＬＩＬ；ＨＨＡＲＬＩＦ；

ｂ）ＨＨＡＲＬ；ＨＡＲＬ；ＨＡＲＬＩ；ＨＡＲＬＩＬ；ＨＨＡＲＬＣＬ；ＡＲＬＩＬ；ＨＨＡＲＬＩＦ；ＴＨＡＲＬＩＬ；ＡＲＬＩ；ＡＲＬ；ＨＡＲＬＣＬ；ＡＲＬＣＬ；ＡＲＣＬ；ＭＦＡＲＬＩＬ；ＦＡＲＬＩＬ；ＦＡＲＬＩ；ＦＡＲＬ；ＨＡＲＬＩＦ；ＡＲＬＩＦ；

ｃ）ＬＨＡＲＬＣＬＡＮＦＣＧＲＮＲＶ；

ｄ）ＬＡＲＬＣＬＡＮＦＣＧＮＮＮＶ；

ｅ）ＣＡＲＹＲＴＧＨＨＡＲＬＭ；

ｆ）ＨＨＡＲＬＰＬＡＮＦＣＧ；

ｇ）ＲＴＧＨＨＡＲＬＣＬＡＮＦＣ；

ｈ）ＣＥＳＡＲＹＲＴＧＨＨＡＲＬＣ；

ｉ）ＤＮＴＨＨＡＲＬＩＬ；

ｔ）ＳＨＨＡＲＬＩＬ；並びに、

ｕ）ＨＡＲＬＭＬ；ＨＡＲＬＶＬ；およびＨＡＫＬＩＬ

からなる群より選択されるアミノ酸配列、並びにその変異体、相同体、誘導体、および模倣体を含有する、請求項１３の医薬組成物。